



## 平成24年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年5月15日

上場取引所 東

上場会社名 アップルインターナショナル株式会社  
コード番号 2788 URL <http://apple-international.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 埴原 明彦  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理本部長 (氏名) 近藤 則明

TEL 059-347-3515

四半期報告書提出予定日 平成24年5月15日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年12月期第1四半期の連結業績(平成24年1月1日～平成24年3月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年12月期第1四半期	7,967	6.3	△58	—	109	5.1	138	—
23年12月期第1四半期	7,491	△38.2	57	—	104	△78.4	△29	—

(注) 包括利益 24年12月期第1四半期 203百万円 (455.9%) 23年12月期第1四半期 36百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年12月期第1四半期	1,111.57	—
23年12月期第1四半期	△236.64	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年12月期第1四半期	15,104	6,028	33.9
23年12月期	14,051	5,826	34.8

(参考) 自己資本 24年12月期第1四半期 5,119百万円 23年12月期 4,888百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
24年12月期	—	—	—	—	—
24年12月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年12月期の連結業績予想(平成24年1月1日～平成24年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	14,259	△5.9	335	29.9	206	45.1	44	—	353.09
通期	29,269	6.7	693	84.1	456	—	97	—	778.40

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年12月期1Q	124,614 株	23年12月期	124,614 株
-----------	-----------	---------	-----------

② 期末自己株式数

24年12月期1Q	— 株	23年12月期	— 株
-----------	-----	---------	-----

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年12月期1Q	124,614 株	23年12月期1Q	124,614 株
-----------	-----------	-----------	-----------

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化により、予想数値と異なる場合があります。  
なお、業績予想に関する事項については、[添付資料]P2[時期の見通し]をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項 .....	3
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(1) 表示方法の変更 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) セグメント情報等 .....	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8
(6) 重要な後発事象 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響による停滞から復興需要等もあり緩やかに持ち直しているものの、欧州の債務危機など金融不安の深刻化が懸念され、まだまだ予断を許さない状況にあります。

このような状況の中、当社グループは、従来と同様、自動車市場の拡大が見込まれる中華人民共和国（以下「中国」という）を中心に東南アジア諸国およびその周辺国において、主に欧州メーカーブランドの商品によって多国籍間の貿易ルートを確認することにより自動車市場の流通の活性化と収益拡大に努めてまいりました。

上記の結果、当第1四半期連結累計期間の連結業績は、売上高は7,967百万円（前年同四半期比6.3%増）、営業損失は58百万円（前年同四半期は57百万円の営業利益）、経常利益は為替差益210百万円を計上したこと等により109百万円（前年同四半期比5.1%増）、四半期純利益は138百万円（前年同四半期は29百万円の四半期純損失）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

## ①日本

日本国内における中古車買取・販売事業につきましては、当第1四半期連結会計期間末の「アップル」フランチャイズ店舗数は206店舗（前連結会計年度末は204店舗）となりました。

また、東南アジア諸国を中心とした中古車輸出事業は、東日本大震災後のサプライチェーンの復旧に伴い仕入も正常に戻りつつあることに加え、2～3月に為替相場が円安に推移したこともあり、売上高は前年同四半期と比較し161百万円増収となりました。

この結果、日本の売上高は3,014百万円（前年同四半期比5.7%増）、営業損失は27百万円（前年同四半期は101百万円の営業損失）となりました。

## ②中国

中国汽車工業協会が平成24年4月に公表した平成24年1月～3月の新車販売台数累計は、景気減速懸念、ガソリン価格の上昇等の影響で、前年同四半期比3.4%減の479万台となりました。3月単月では前年同期比4.5%増となり、春節をはさんだ1～2月の前年同期比6%減と比較して改善しましたが、市場では値引き競争が激化しております。

なお、当社の主力商品であるメルセデスベンツについては、ダイムラーが平成24年4月11日に公表した中国国内の平成24年1月～3月の新車販売台数累計は前年同期比24%増の5万4,720台となり、第1四半期としては過去最高を記録しました。中国国内における自動車市場は厳しい環境にあるものの、当社の主力商品の販売台数は堅調に増加しております。

しかし、販売台数は順調に増加しているものの、値引き競争による1台あたり利益額の減少、広告宣伝費等の販売費の増加等があったことから、前年同期と比較し増収減益となりました。

この結果、中国の売上高は4,953百万円（前年同四半期比6.7%増）、営業損失は30百万円（前年同四半期は159百万円の営業利益）となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

## ①貸借対照表

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末（平成23年12月末）と比較して1,052百万円増加して15,104百万円となりました。

これは、売掛金が756百万円増加したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末と比較して851百万円増加して9,075百万円となりました。

これは、支払手形及び買掛金が468百万円増加、短期借入金が288百万円増加したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末と比較して201百万円増加して6,028百万円となり、自己資本比率は33.9%となりました。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年12月期の通期の連結業績予想につきましては、平成24年2月17日発表の業績予想から変更はありません。

## 2. サマリー情報（その他）に関する事項

### (1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、見積実効税率を使用できない場合には、税引前四半期純利益に法定実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

### (2) 表示方法の変更

前連結会計年度まで連結貸借対照表の「受取手形及び売掛金」に含めて表示しておりました回収が長期に渡る営業債権について、その実態をより明瞭に表示するため、当第1四半期連結会計期間より「長期営業債権」として表示しております。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結貸借対照表において「受取手形及び売掛金」に表示しておりました2,379,775千円は、「長期営業債権」として組み替えております。また、この変更に伴い、前連結会計年度の連結貸借対照表における流動資産の「貸倒引当金」の1,944,785千円及び「繰延税金資産」の146,325千円をそれぞれ固定資産の「貸倒引当金」及び「繰延税金資産」に組み替えております。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,677,926	5,865,197
受取手形及び売掛金	1,306,795	2,063,588
商品及び製品	2,665,571	1,654,522
原材料及び貯蔵品	1,383	1,305
その他	1,481,853	2,272,261
貸倒引当金	△310,938	△248,795
流動資産合計	10,822,592	11,608,081
固定資産		
有形固定資産	983,220	1,096,831
無形固定資産	47,986	44,505
投資その他の資産		
長期営業債権	2,379,775	2,384,013
その他	2,837,426	2,999,387
貸倒引当金	△3,019,233	△3,028,477
投資その他の資産合計	2,197,967	2,354,924
固定資産合計	3,229,174	3,496,261
資産合計	14,051,767	15,104,342
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,229,387	1,697,601
短期借入金	5,562,095	5,850,110
1年内返済予定の長期借入金	109,728	110,688
未払法人税等	114,874	51,087
その他	804,690	917,689
流動負債合計	7,820,774	8,627,177
固定負債		
長期借入金	340,344	329,732
退職給付引当金	1,805	1,782
その他の引当金	—	10,039
その他	61,867	107,185
固定負債合計	404,016	448,739
負債合計	8,224,791	9,075,916

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,816,489	4,816,489
資本剰余金	165,687	165,687
利益剰余金	△227,513	△88,996
株主資本合計	4,754,663	4,893,179
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	79,246	166,235
為替換算調整勘定	54,895	60,313
その他の包括利益累計額合計	134,141	226,549
少数株主持分	938,171	908,696
純資産合計	5,826,976	6,028,426
負債純資産合計	14,051,767	15,104,342

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年3月31日)
売上高	7,491,993	7,967,417
売上原価	6,801,997	7,476,710
売上総利益	689,996	490,706
販売費及び一般管理費	632,134	548,940
営業利益又は営業損失(△)	57,862	△58,233
営業外収益		
受取利息	2,193	2,356
保険代行収入	7,618	7,482
持分法による投資利益	28,165	—
為替差益	67,896	210,626
その他	15,881	12,019
営業外収益合計	121,756	232,484
営業外費用		
支払利息	48,425	51,587
貸倒引当金繰入額	19,082	—
その他	7,524	12,715
営業外費用合計	75,033	64,302
経常利益	104,585	109,948
特別利益		
固定資産売却益	1,402	205
特別利益合計	1,402	205
特別損失		
固定資産除却損	—	234
固定資産売却損	7,583	15,040
子会社株式売却損	23,278	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	8,045	—
特別損失合計	38,907	15,275
税金等調整前四半期純利益	67,079	94,878
法人税等	22,943	36
少数株主損益調整前四半期純利益	44,136	94,842
少数株主利益又は少数株主損失(△)	73,625	△43,674
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△29,488	138,516



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年1月1日 至 平成23年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	44,136	94,842
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△38,109	86,989
為替換算調整勘定	20,779	36,797
持分法適用会社に対する持分相当額	9,715	△15,608
その他の包括利益合計	△7,615	108,178
四半期包括利益	36,521	203,020
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△6,892	230,924
少数株主に係る四半期包括利益	43,413	△27,904

- (3) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間（自平成23年1月1日 至平成23年3月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計
	日本	中国	
売上高			
外部顧客への売上高	2,852,791	4,639,202	7,491,993
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	2,852,791	4,639,202	7,491,993
セグメント利益又は損失(△)	△101,388	159,250	57,862

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間（自平成24年1月1日 至平成24年3月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計
	日本	中国	
売上高			
外部顧客への売上高	3,014,376	4,953,040	7,967,417
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	3,014,376	4,953,040	7,967,417
セグメント損失(△)	△27,855	△30,378	△58,233

(注) セグメント損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。

- (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。

- (6) 重要な後発事象  
該当事項はありません。